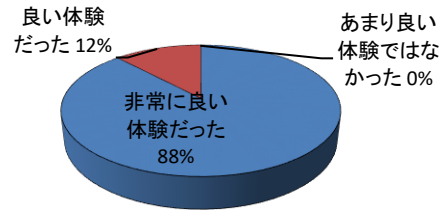


# 令和5年4月9日執行 統一地方選挙 高校生投票事務従事者アンケート結果

Q1 今回の経験は、あなたの人生設計の中で良い体験といえますか？自由に記入してください。

A1	非常に良い体験だった	51人
	良い体験だった	7人
	あまり良い体験ではなかった	0人



<主な意見>

多くの方が経験できないようなことをすることができ、初めて選挙にも携わることができて興味を持つきっかけとなった。

普段見ることができない選挙の裏側が見れて面白かった。

選挙についてくわしく知ることができて、関心が深まったため。

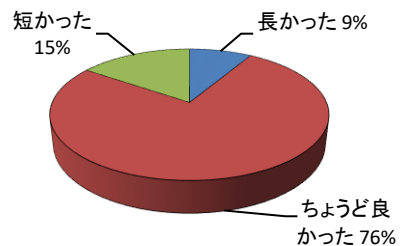
まだ選挙権がなく選挙というものはほど遠い存在であったが、今回の投票事務を通して選挙というものがとても身近に感じられました。

選挙のことを何もわかっていなかったので、今回このような体験をすることができ、とても良い体験だったなと思った。

準備はとても大変だったが、交流もでき、選挙について仕組みが知れたからよかった。

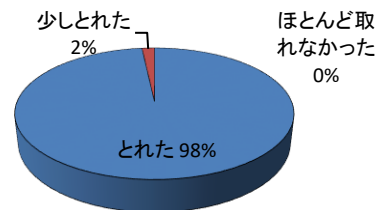
Q2 勤務時間（研修1時間＋設営2時間＋投票事務7時間）の設定はどうでしたか？

A2	長かった	5人
	ちょうど良かった	44人
	短かった	9人



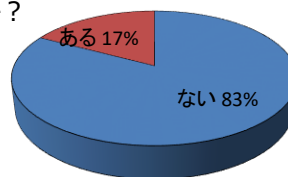
Q3 休憩時間（60分）は十分取れましたか？

A3	とれた	57人
	少しとれた	1人
	ほとんど取れなかった	0人



Q4 投票事務で難しかったこと、困ったことは何かありましたか？

A4	ない	48人
	ある	10人



<主な意見>

投票者の人数を数え間違えたとき

投票者を誘導するのが大変だった

慣れてくればスムーズにできました。

Q5 選挙事務に従事して最も印象に残った出来事はなんですか？自由に記入してください。

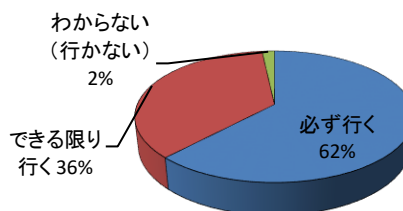
A5	<主な意見>
	若い世代の投票率の低さを改めて実感したこと。
	投票に来てくださった方々がお疲れ様と声をかけてくださったこと。
	同じ会場にいた選挙事務に従事していた人と連携をとりながら、投票に来た人がわかりやすく、そして気持ちよく投票できるようにしたこと。
	性別や紙の枚数など1つ1つ間違いがないように現場の方と協力して作業したこと

Q6 選挙事務に従事して自分のためになったことはありますか？自由に記入してください。

A6	<主な意見>
	「仕事」という社会経験を実際に体験し、選挙について理解を深められたこと。
	若い人が圧倒的に少ないと思ったので、絶対私は投票に行こうと思いました。
	選挙権を持ったら選挙に行こうと思った。
	政治について興味をもつきっかけになった
	自分のためになったと思う。設営の時、車いすや白杖の方が来るということで床に敷くシートの向きなど自分だけではなく周りに配慮した設営になっていた。自分も周りを見て場面ごとに対応できるよ選挙の投票率や仕組みなどを実際に見て学ぶことができた。
	世代別の投票率を数字でなく実際に見られたこと、そして、活動に従事して報酬をいただくということの大変さや責任をもって仕事をする緊張感を学ぶことができ、とてもためになった。

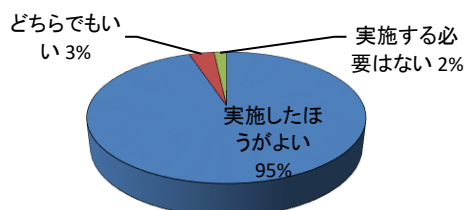
Q7 将来、選挙権をもったら選挙に行きたいと思いますか？

A7	必ず行く	36人
	できる限り行く	21人
	わからない（行かない）	1人



Q8 今後も高校生の投票事務への従事を実施した方がよいと思いますか？

A8	実施したほうがよい	55人
	どちらでもいい	2人
	実施する必要はない	1人



アンケート回答（58人）  
 千葉市立千葉高等学校、千葉市立稲毛高等学校、敬愛学園高等学校、  
 植草学園大学附属高等学校、千葉明德高等学校